

富士のさと イングリッシュキャンプ

開催要項



1. 目的 外国人と活動を共にし生きた英語を聞くことにより、英語を活用することに慣れ親しむ。外国の文化と社会に対する理解や興味関心を深め、国際的な感覚を身に付ける。積極的に英語を用いてコミュニケーションを取ろうとする姿勢を身に付ける。
2. 主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家
3. 期日 令和2年8月22日（土）～8月23日（日） 1泊2日
4. 会場 国立中央青少年交流の家・キャンプ富士（米国海兵隊諸職種共同訓練センター）
5. 対象 小学校5，6年生
6. 募集人数 24名
7. 参加費 2,000円（食費 シーツ等洗濯料 傷害保険料など）
※キャンプ富士内での昼食代・買い物代として参加費とは別に2,500円をご用意ください。
8. 宿泊場所 国立中央青少年交流の家（宿泊棟）
9. 企画運営 交流の家職員，キャンプ富士職員 及び 法人ボランティア（大学生等）
10. 日程（★はキャンプ富士内での活動になります。）

8月22日（土）	
12:30	受付（研修館富士ロビー）
13:00	開会式・オリエンテーション
13:30	入国審査講座
14:00	入国審査に挑戦しよう！
14:30	アイスブレイク・英語で自己紹介
16:00	集合写真撮影
16:30	アウトドアクッキング
18:30	キャンプファイヤー
21:00	入浴（シャワー）
22:00	就寝

8月23日（日）	
6:00	起床
7:00	朝食（レストラン）
8:30	「英語で買い物」講座
9:30	キャンプ富士へ移動
10:00	キャンプ富士内での活動★
11:30	昼食（ロードハウス）★
13:00	買い物体験（PXスーパー）★
14:00	キャンプ富士出発
15:00	出国審査に挑戦しよう！
15:30	閉会式

11. 申込受付期間 及び 申込方法

令和2年7月6日（月）午前9:00～7月12日（日）午後5:00

メール・FAXでの申し込み（応募者多数の場合には抽選とさせていただきます。）

※抽選の結果は当選者のみに連絡をいたします。

「参加申込書」に必要事項を記入の上、FAX・メール（画像添付）にて申込。

「参加申込書」は当施設ホームページよりダウンロードできます。



<https://fujinosato.niye.go.jp/event/>

- 1 2. 持ち物 筆記用具 着替え 帽子 雨具 上履き 水筒 軍手 マスク
洗面用具（シャワー室に石鹸やシャンプー等はありません）
常備薬（参加者自身で服用できるもの）
その他必要なもの（ゲーム機は不可）
小遣い（2, 500円） ※参加費とは別にご用意ください。
【米ドルに両替し、キャンプ富士内での昼食と買い物に使用します】

- 1 3. 服装 動きやすい服装（スカート不可） 運動できる靴（サンダル不可）
【キャンプ富士で体を動かす活動も予定しています】

1 4. その他

- (1) 抽選の結果については多くの方からのご応募が予想されるため、ご参加いただける方のみ7月17日（金）までに電話で連絡をさせていただきます。
- (2) 持ち物など詳細な内容は、参加決定後（8月上旬頃）にご案内いたします。
- (3) 個人情報「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」に基づき適切に処理し、本事業に関する事務にのみ使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。また本事業中に撮影した写真や制作物、感想文等を当機構の事業報告書や広報等に使用し、ホームページにも掲載することがありますことを御了承ください。
- (4) 交流の家までは、保護者の送迎等による集合・解散をお願いします。
- (5) 教育事業中、参加者が体調不良となった場合は、ご帰宅いただくこともありますので、保護者の方は常時迎えが可能な体制を整えてください。
- (6) 天候や新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、活動内容が変更または中止となる場合もございますので、ご了承ください。
- (7) 新型コロナウイルス感染拡大防止について（下記枠内参照）

当事業は、「教育事業編：新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン」（当施設ホームページに掲載）に則って運営いたします。必ずご一読いただき、ご理解いただいた上でお申し込みください。



1 5. 申し込み先、問い合わせ先（ご不明な点については、下記担当までご連絡願います。）

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立中央青少年交流の家

〒412-0006 静岡県御殿場市中畑 2092-5 TEL：0550-89-2024 FAX：0550-89-2025

E-mail：fujinosato-kss@niye.go.jp 担当：土屋、市川、柴谷

2015年の国連サミットで、全会一致で採択された2030年までの国際目標「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成を目指し、国立中央青少年交流の家は、率先して推進活動に取り組んでいきます。

